

# 第4回諏訪市総合計画審議会 会議録

## ○ 日 時

令和3年11月10日（水）午後1時～2時17分

## ○ 会 場

諏訪市役所 第1委員会室

## ○ 出席者

< 諏訪市総合計画審議会委員 >

宮下和昭委員、小島郷史委員、小池玲子委員、小林佐敏委員、佐藤よし江委員、  
佐久秀幸委員、岩波寿亮委員、飯田政信委員、藤森洋子委員、遠藤恵美子委員、  
有賀修二委員、岡勇樹委員、島津美穂子委員

< 事務局 >

前田企画部長、寺島企画政策課長、下澤企画政策係長、茅野企画政策係主査、  
前田企画政策係主査

## ○ 会議概要

- ・第六次諏訪市総合計画（案）の答申内容について確認後、諏訪市長に対して第六次諏訪市総合計画策定について答申した。

## ○ 会議録

### 1 開会

#### （寺島企画政策課長）

- ・第4回諏訪市総合計画審議会を開催する。
- ・本日委員総数17名中13名の委員に出席いただいている。

### 2 企画部長挨拶

#### （寺島企画政策課長）

- ・諏訪市企画部長の前田よりご挨拶申し上げます。

#### （前田企画部長）

- ・本日はお忙しい中、第4回の諏訪市総合計画審議会にご出席いただきまして誠にありがとうございます。
- ・本日、副市長の後藤は別公務により欠席させていただいている。
- ・6月に第1回諏訪市総合計画審議会を開催してから、書面開催とした第2回、そして先月末に実施した第3回を経て、本日最終回の第4回ということになる。
- ・本日に至るまで、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、書面開催を急遽導入するという事もさせていただいた。
- ・前回の審議会では、皆様の様々な専門的見地からの充実したご意見をいただいた。それを踏まえ、改めて計画を見直すことができた実感している。

- ・本日は、これまで開催してきた総合計画審議会の集大成。第六次諏訪市総合計画（案）について、審議会から諏訪市長に答申をいただく最後のまとめの回にさせていただきたい。
- ・答申後には、委員の皆様から改めて審議会に携わった立場に加え、日頃感じている様々なことを諏訪市長に対してご意見いただく時間を設けている。
- ・長い間本当にご苦勞いただきましたが、本日、まとめの答申をいただけますよう、どうぞお願いいたします。

**(寺島企画政策課長)**

- ・以降の進行は会長の岩波様、よろしくお願いいたします。

### 3 確認事項

#### (1) 第六次諏訪市総合計画（案）について

**(岩波会長)**

- ・皆さん、こんにちは。お忙しいところご参集いただきありがとうございます。
- ・本日の審議会の前に、前回の内容から修正する部分については事前に周知されている。
- ・本日はまず計画本体の中身について、確認していただくこととなる。
- ・それでは、議事に移る。確認事項、「(1) 第六次諏訪市総合計画（案）について」事務局から説明をお願いします。

**(茅野企画政策係主査)**

※資料1及び資料2を基に、第六次諏訪市総合計画（案）の基本構想、第3回諏訪市総合計画審議会の意見を踏まえた修正点、答申する内容について説明。

**(岩波会長)**

- ・前回からの変更点を含めて説明をいただいた。
- ・策定にあたっての経緯や考えはこの答申文に含まれていると感じている。
- ・以前、諏訪市総合計画は10年の計画期間だったが、今回は5年となっている。社会の変化が速いということもある。
- ・総合計画の他に、諏訪市まち・ひと・しごと創生総合戦略というものが今は別計画としてある。これについても第六次諏訪市総合計画に統合していくこととなっている。
- ・前回までに、我々が精査をして出した意見には全て対応していただいている。この資料1及び資料2の内容を答申したいと思う。
- ・この内容で諏訪市長に答申してもよいか。賛同される方は挙手を願います。

(※全員挙手)

**(岩波会長)**

- ・賛成をいただきありがとうございます。
- ・それでは、この内容で答申をいたします。

**(寺島企画政策課長)**

- ・ありがとうございました。皆様のお力添えのおかげで、ここまで来ることができました。
- ・市長の入室までしばらくそのままお待ちいただければと思います。

(※市長入室)

## 4 答申

### (1) 第六次諏訪市総合計画（案）について

#### (寺島企画政策課長)

- ・第六次諏訪市総合計画（案）について答申をいただく。
- ・岩波会長、小池副会長お願いします。

#### (岩波会長・小池副会長)

※諏訪市長に対して、第六次諏訪市総合計画策定について答申

#### (寺島企画政策課長)

- ・ありがとうございました。
- ・諏訪市長金子より、御礼のご挨拶をさせていただきます。

#### (金子市長)

- ・本日は大変お忙しい中、諏訪市総合計画審議会にご出席いただきありがとうございます。コロナ禍において、審議は困難な状況であったかと思いますが、第六次諏訪市総合計画策定について答申をいただくことができました。今までの皆様のご苦勞に心から敬意と感謝申し上げます。
- ・「魅力の架け橋 高原湖畔都市 ～シゼンとヒトがつながる、すわ。～」という将来像の第六次諏訪市総合計画について答申をいただいた。
- ・諏訪湖の標高は759メートル。これまで、高原というと霧ヶ峰高原と思われてきた。しかし、日本全国や世界に視野をひろげると、759メートルという標高の高い場所にある湖の畔にこれだけの都市機能があるまちはほとんどない。
- ・我々が住んでいる地域を、外の方々はどのように見ているのかを考えてみると、諏訪にはまだまだ磨けば輝く原石がちりばめられている。
- ・そうしたものの一つ一つを魅力として発見し活用することで、更なる魅力が生まれ、魅力と魅力がつながる、架け橋となる地域を作っていくという、勇気と元気をいただける答申になっていると思っている。
- ・自然もそうだが、縄文文化、神話、戦国、近代では産業の歴史といった様々な魅力がある。それらの文化を一緒に支えてきたのはこの地域の人々。この地に住む人の力というのは欠かせないものである。
- ・私も就任して6年半が経ったが、すわっチャオを含め、多くの審議会、協議会等を開催してきた。市民と行政が相互に理解しながら一緒に取り組んでいくことを考えてやってきた。
- ・ワークショップを含め、様々な世代、様々なジャンルの皆様のご意見を含めていただいたと承知をしている。すばらしい答申をいただいた。
- ・コロナ禍において審議には大変なご苦勞をいただいたものとお察しする。それを乗り越えて、計画をまとめていただき本当にありがとうございます。
- ・この後、第六次諏訪市総合計画の基本構想については、12月の定例議会に上程をする。基本構想の部分は議会の議決をすることとなっている。議会の議決を得ることで、市民と行政が一体となり、責任を持ちこの計画を遂行していくという立ち位置が作られる。
- ・本当に長い間、真剣に議論を重ねていただきありがとうございます。これを基にこれから5年間、しっかりと取り組んでいく。本日は誠にありがとうございました。

**(寺島企画政策課長)**

- ・委員の皆様から一言ずつコメントをいただきたい。

**(A委員)**

- ・重たい課題であり、いい加減に委員を受けられないなと思いやってきた。
- ・今回の総合計画については一から市の職員が作り、我々に示していただいた。我々はそれを読んで確認をしてきたが、職員の能力には驚いている。この審議会の会長も安心して努めさせていただいた。
- ・委員の皆さんにも本当にお世話になった。第2回の審議会が書面開催になったが、その時にいただいた意見の多さに驚いた。皆さん真剣に計画(案)を読んでいただき、意見をいただいた。それをうまくまとめることができありがたかった。
- ・今後5年間、皆さんも責任をもって監視をしていただきたいと思う。計画が製本されて配られると思うが、それを大切にしていきたい。本当にありがとうございました。

**(B委員)**

- ・無事にこの日を迎えられてよかったと思っている。本当にありがとうございました。
- ・先ほど市長から、市民と行政が一体となり作り上げた総合計画だという話があった。この計画自体は行政の計画ではあるが、市民が担う部分がたくさんある。
- ・住民一人一人がこの総合計画に関心を持っていただき、当事者としての責任、諏訪市への愛着を持ち、いろんなところでつながっていく。みんなで支え合い諏訪市を盛り上げていただきたい。ありがとうございました。

**(C委員)**

- ・パブリックコメントや市政懇談会等に参加された方の意見はかなり反映されている。
- ・そうは言っても、市民の中にはまだまだ不平不満を言う方もいる。そういう方々の、不平不満を取り除いて、住んでよかったと言われるような市政を運営していただければありがたいと思っている。
- ・私たちも、そういう市民の声を拾い上げ、課題を少しでも解決できるようなことをやりたいと思っている。そういう点で、まずこの計画を着実に実行していただければと思う。

**(D委員)**

- ・私は諏訪市で生まれて、現在も諏訪市で生活をしている。幼いころからいろんなことをやってきた。現在も地元の消防団に入っていると同時に、御柱にも参加している。地区の共同浴場にも行くし、諏訪湖マラソンにも出場している。
- ・そんな中で、本当にいろんな分野で、魅力のあるまちであると思っている。
- ・子どもたちが将来「諏訪市で育ってよかった」と思えるまちであって欲しいと思っている。
- ・これからさらに魅力のある諏訪市となっていくために、今回計画された内容が実現できるように、皆さん一致して進めていっていただければと思う。
- ・今回は委員会に参加させていただき、ありがとうございました。

**(E委員)**

- ・総合計画策定にあたり、本当に皆さんご苦労さまでした。
- ・総合計画というのは、諏訪市の将来の夢をどれだけ盛り込めるかというのが一番のポイントだと思っていた。

- ・その点で 10 年は長いと思っていたが、市長のお考えもあってか 5 年になったというのは非常に良いと感じている。
- ・これは諏訪市の総合計画ではあるが、やはり諏訪は一つだと思っている。実際に老朽化した公共施設等を使うにしても、近隣市町村を巻き込んで共同で使うというようなことも必要になってくる。
- ・何らかの形であっても、広域での関わりを持てるような動きをしていただいて、総合計画を実行していただきたい。ありがとうございました。

#### (F 委員)

- ・参加して、久しぶりにいい勉強になった。自分の関心のあるところはある程度理解できるが、色々な分野で色々な方の意見を聞かせていただくことができ、とてもよかった。
- ・計画の主役は市民だと思う。私たちがさえ完全に理解はできていないところを、どうやって情報発信して、主役の市民が実行するようにしていけるようにしていくか。行政の方も、我々も努力が必要と感じている。
- ・国、行政機関が何でもやってくれるという時代ではなくなってきているのは明らか。いかに住民にこの情報を出していけるかが鍵だと思っている。
- ・今回参加させていただいて、とても勉強になりありがたかった。
- ・ありがとうございました。

#### (G 委員)

- ・本当に苦勞して作っていただいた。昔は大過なく過ごすことが役所の仕事ということがあったかもしれないが今は通用しなくなってきている。
- ・スポーツ振興や学校教育という面を中心に見てみると、悩んでいることや解決しなくてはいけないことが盛り込まれている。その当事者として、一生懸命実現に向けて動いていきたいと思う。特にスポーツの問題について、諏訪市から素晴らしいアスリートが出てくればより良いと思っている。
- ・企業は経営計画というものを作るわけだが、それとも違う高度な計画を作っていただいたことに敬意を表したい。本当にありがとうございました。

#### (H 委員)

- ・この審議会に参加させていただき勉強になった。
- ・私が子どもの頃を思い出すと、この諏訪市で伸び伸びと育ってきて、色々なことに参加させていただいた。これが今はコロナ禍にあり、子どもたちを見ているとかわいそうだと思う。マスクをして顔が見えない、自由に歩き回れない、経験ができないという状況である。今の若い人、子どもたちが、これから未来に向かって伸び伸びできるまちになるために、この答申の実現を願っている。
- ・参加させていただきありがとうございました。

#### (I 委員)

- ・計画策定に参加させていただきありがとうございました。
- ・私は生まれと育ちは諏訪市ではなく、諏訪圏の他市町村だが、幼少期は祖父母の家が諏訪市にあったのでよく諏訪市に来ていた。諏訪市は何かと都会的なまちだと思い、週末に来るのを楽しみにしていた。

- ・数年前、まだ丸光の建物が残っている頃、近所の皆さんと一緒に出かける機会があった。その時に皆さんが、「丸光もなくなってしまい寂しくなった」という話をしていた。諏訪市民ではなくても、諏訪市をとっても意識しているということを感じた。
- ・今は諏訪市で仕事をして、結婚して諏訪市に住んでいるが、諏訪市が元気になることが6市町村の元気になるという思いがある。
- ・住んでいる人が笑顔でいるということが、周りから見てすごく魅力的に感じたりすると感じている。あそこに住みたい、そこで仕事をしたら楽しいと思われることが人を呼び込むことにつながる。
- ・5ヵ年計画の中で住民が笑顔になって、そこに活気が生まれて、近隣市町村にも刺激を与えて、諏訪地域が活性化するような形になればよいと感じている。
- ・本当に莫大な計画だと思っている。そんな中、市民との協働というものの「行政の計画でしょ」と思われてしまうのが一般的だと思う。市民が、まちを良くするために行政と一緒にやっっていこうと思えるような発信をしていただきたいし、自分自身も関心を持ち続けていきたい。ありがとうございました。

#### (J委員)

- ・出席してみたら重要な会議であることを認識した。
- ・皆さんの見識の広さを含めて色々なことを学ばせていただいた。計画は150ページあまりあり確認した。第1回審議会の時にもお願いしたが、なるべく片仮名、横文字のないもの、市民の誰でも読めるようなものにしてほしいとお願いした。それについて、用語解説をつけていただいた。この言葉は何かと思ってもそこを読んでいただけるようになった。
- ・色々な活動をして、自分としても成長させていただいた。ありがとうございました。

#### (K委員)

- ・今回は諏訪市の最上位計画策定の過程に携わらせていただき大変光栄だった。
- ・まず、市では普段議会で事業計画を審議するぐらいにしか思っていなかった。その前の段階で、これだけの骨子や体系を作っていることは、素晴らしいと思った。
- ・多岐にわたっていて、なおかつ、単なる基本方針の羅列だけではなく、国土強靱地域計画やSDGsとの絡みも整理されている。非常によくできた計画だと思った。それを前提にして、2つだけコメントをしたい。
- ・一つは、これはあくまでも基本方針。実際にここに予算をつけて何をやっていくかというのは事業計画という中にあると思う。ぜひこの方針が宙に浮かないようにしてほしい。常にこの総合計画とどのように紐付いているのかいうことを意識した予算付けをして、実行に移していただきたい。
- ・もう一つは数値目標。今回計画を見て驚いたのは、基本方針ごとにKPIを設定し、重点目標の指標を設定している。大きな会社で、中期計画や中期戦略を作るときにやる手法を行政の中でしっかり取り入れていることは大変素晴らしいと思う。
- ・しかし、実はKPIというのは恐ろしいもので、素晴らしい計画を実行していてもKPIの数字にはね返ってこないというケースが多分にある。
- ・基本方針はかなりかみ砕かれているのでいいと思うが、重点目標の指標は基本方針どおり施策展開をしたら高い数字になるという確信が持たなくて一番心配な点。

- ・この重点目標のK P Iは、市長の通知表にもなる。一生懸命頑張ったが、重点目標、数値目標何も達成できていないから駄目だとならないようにと思っている。次回、第七次計画策定時にはぜひこの目標設計だけはきちんと紐付けてやっていかれたら、行政の皆さんが頑張ったという数値が市民の皆さんもわかりやすくなると思う。

#### (L委員)

- ・諏訪に移住して3年だが、このような審議会に出て色々発言をさせていただく機会をいただきありがとうございました。
- ・私は医療とか福祉関係の仕事をしており、内閣府や厚労省の委員会や審議会に参加したことがあるが、そのときに虚しい気持ちになる。議論の下流にいるという感覚になる。今回も同じようなことを感じてしまった。素直な気持ちとして、皆さんと、私は一言も議論した記憶がない。書面開催があったと思うが、普段自分の事業をやっている中で、本当に議論する時は喧嘩みたいな感じになる。自分の意見が正しいかどうかではなく、ユーザーにとって何がベストなのかっていうことをみんな真剣に議論する。
- ・皆さんのことを僕は知らないし、僕のこと皆さんは知らないと思う。自分の意見としては出すが、その出したものに対して誰かの議論が入ることがない。今回もそれがなくて、意見を出しても難しいなっていう感覚が正直あった。
- ・市民が参画するという言葉はすごくいいなと思ったが、総合計画って多分ほとんど誰も知らない。でも本当はその議論に参加したいけど、どこに参加したらいいかわからないという状態。おそらく事務局の皆さんが色々調べて、作ってくれているが、その過程でできるだけ市民としては参加したい。今後こういう審議会とかの形式を少しでも変更することができるのであれば、議論を繰り返す機会を少し踏まえると、本当の意味で地域に参画しているという感覚になれる。ご検討いただければと思う。
- ・後で教えていただきたいが、審議会から出た意見で、事務局の皆さんとしてインパクトのある変更があったのかというのを教えてほしい。

#### (M委員)

- ・私は第六次諏訪市総合計画に関して、市民職員ワークショップから参画させていただいた。
- ・計画を審議させていただく中で思ったのは、まずは市民が諏訪市で安全安心に過ごして、諏訪市に住んでいてよかったとか幸せだと思えないと、関係人口とか定住人口につながらないのではないかなと思う。そこがまちづくりの原点だと思う。
- ・私は主婦ではあるが、長年子育て支援をしてきて、色々な親御さんの声を聞いてきた。コロナ禍においてあまり活動ができなかったのも、近所の方々の声を聞いていたが、いろんなことに市民が気付きを持たないといけないと思った。その問題意識といったものが低下していることから、行政任せになってしまっている。そして不平不満につながる。
- ・しっかりと知れば、行政と協力できることはいくらでもあると思う。やはり市民が気付きを持つ、問題意識を持つことが必要。私はずっと問題意識を持ってやってきているつもりではある。そういうことも市民力ではないかなと思う。
- ・この総合計画の進捗をしっかりと見ていく責任があるので、私も頑張ってみていきたい。
- ・本当にお世話になり、ありがとうございました。

### (寺島企画政策課長)

- ・様々なご意見をいただきありがとうございました。
- ・先ほどの質問に対して、審議会の意見をいただいて、インパクトのある変更があったかどうかについて。こういった審議会は大体ある程度シナリオが決まっていて、それに対してご意見いただくというケースが多いが、パブリックコメント、それから書面開催となったことにより各委員から意見をいただいた際に、多様なご意見いただいたことに驚いた。
- ・意見はしっかりと受けとめさせていただいているが、大きな方向性を示す計画の中に盛り込める要素は比較的少ないという実感があった。
- ・計画を予算に紐付けて実行につなげていく際に、どのように反映できるかというところが問われていると思う。
- ・審議会の意見でインパクトがある変更はあまりなかったかなと思う。

### (茅野企画政策係主査)

- ・大きなインパクトのある変更があったと言われるとなかったと思う。
- ・ただ、気付きは多かった。例として、いわゆる片仮名文字、横文字を避けていたつもりが実は使っていたということや、多様性や多様化という中で、全てのライフステージを経ない方もいるという意見に気付かされたことがあった。
- ・また、昨年度実施した市民職員ワークショップでは、非常によい気付きがあった。街中で色々な人が頑張っているけど、なかなか情報が伝わらない、みんながバラバラに動いているということは高校生からも言われた。非常によい気付きにつながった。

### (寺島企画政策課長)

- ・これからもししっかり計画が実行されているか、点検をしていただき、ご意見等あれば引き続きいただきたい。
- ・改めて諏訪市長からご挨拶いただく。

### (金子市長)

- ・それぞれから審議会に参加していただいた感想等お話しいただきありがとうございました。
- ・様々な思い、問題意識を持って参加していただいたことを改めて感じる事ができた。
- ・そもそも総合計画は必要なのか。諏訪市では総合計画の他に 60 位の様々な分野の計画が進行している中、総合計画の意義するところが何かというところから企画で話を始めた。
- ・総合計画は総花的になりやすい。各分野で持っている課題を集めれば総合計画にはなる。ただ、寄せ集めではなくて一つの軸を持って動いていくことが必要。戦略的な総合計画が必要となってくる。これは 5 年間の物差しとなる。
- ・どのように市民の皆さんに参加してもらったらよいのかを含め、総括していくのは我々行政の責任。それぞれが興味のあるところ、生活に直結しているところ、関心のあるところにしっかりと注目をしていただき、そこに対し協力をいただくことで、この目標が達成されたらよいと思って作っている。
- ・深い議論ができなかったことに対して残念な思いがあるという話があったが、それぞれの分野全方位で全てを網羅している方はいない。
- ・しかし、子育てだったら子育て分野、福祉関係だったら福祉分野、防災関係だったら防災というように、日々の生活や仕事の中で議論をされている皆さんに集まっていただい



- る。その力を合わせていただいたことで、計画案が完成したと捉えていただきたい。
- ・皆さんそれぞれからアドバイスをいただいた、6市町村を視野に入れていくべきだということは議会からも言われている。私自身も合併という課題に取り組んだが合併しなかった。そんなエリアだからこそ、連携協力をしなかったら本当に将来に向かって効果的な体制が得られない。引き続き努力したいと思っている。
  - ・K P I 指標についてもご指摘いただいた。K P I 設定の難しさがある。例えば参加者を増やすことが、その事業の目的を達成する指標なのかどうか、よく考える必要がある。
  - ・先日開催した別の会議でも、K P I 設定の難しさは身をもって感じた。非常に難しい課題であると思うが、それぞれの知恵を出していただき、行政が前に進むための階段を作っていたらいいと思っている。
  - ・33の基本施策を設定しているが、市の主な事務事業は大体600位ある。細かなものを入れると2,000位の事業を同時に進行している。そういう中で基準となるのが総合計画。このまちに住んで日々の生活が成り立たなかったら、子育てにも文化・芸術にも健康にも十分に取組めない。日々の生活が成り立つためには魅力的な仕事が必要。それを念頭に置き、他の魅力を関連させていく。みんなが住みやすい、住んでよかったと思えるようになるという構造になっている。魅力が集まり、お互いに共鳴し合うまちにしていきたい。
  - ・本当に皆さんの協力に感謝いたします。今後も頼りにさせていただきますので、よろしくお願いたします。本当にありがとうございました。

## 5 その他

### (寺島企画政策課長)

- ・事務局から事務連絡をさせていただく。

### (茅野企画政策係主査)

- ・第六次諏訪市総合計画は、基本構想について12月議会に上程し正式に策定となる。
- ・市民に対しては広報すわ等を使い十分に周知をしていきたい。

## 6 閉会

### (寺島企画政策課長)

- ・閉会のご挨拶を、副会長の小池様よりお願いいたします。

### (小池副会長)

- ・もうこの審議会は終わりとなるが、まだまだ皆さん意見を出したいのではないかと、話を聞き感じていた。
- ・この計画、やはりみんなが幸せになることが大前提にあるのではないと思う。皆さんの気持ちを入れたこの総合計画(案)を実行していくことになる。責任持って見守っていかなければならない。
- ・その中では厳しい意見も出るかもしれないが、行政の皆さんも受けとめていただきたい。
- ・これをもって、第4回諏訪市総合計画審議会を閉会とする。皆様ありがとうございました。

(閉会 午後2時17分)